

募集人員および
試験日程

出願資格

出願手続

▶ 出願書類

▶ 選考料

▶ 出願方法

入学試験

合格発表

入学手続

入学者健康診断

志願票・受験票
記入上の注意大学院
入試実施区分表

奨学金制度

大学院案内
Web版

お問い合わせ

個人情報の
取り扱いについて

文学研究科

出願手続

1. 出願書類

下記の書類を提出してください。

	書 類	内 容
1	志願票(A票)・ 写真票(B票)	所定の用紙に必要事項を記入。 志願票記入上の注意参照。
2	受験票(E票)	所定の用紙に必要事項を記入。 受験票記入上の注意参照。
3	成績・単位証明書	出身大学が発行したもの。本学卒業(見込)者は不要。
4	卒業(見込)証明書	出身大学が発行したもの。本学卒業(見込)者は不要。
5	写真 (写真票貼付用)	縦4cm、横3cm。出願前3か月以内に撮影したもので、半身脱帽、正面向き、背景のない、顔の鮮明なものを、上記写真票(B票)に貼付。白黒、カラーいずれでも可。
6	研究計画書	所定の用紙の注意事項に従って作成したもの。
7	論文	注意事項に従って提出すること。
8	退学証明書 (本学退学者のみ)	本学(大学院を含む)を退学した者が再び入学する場合は、入学金を2分の1相当額とするので、退学証明書を提出してください。出願期間内に提出された場合のみ入学金は減免されます。なお、提出された証明書は、在籍の確認以外の用途では使用しません。

出願書類に関する
注意事項

1. [出願資格「第2項」](#)によって出願しようとする者は、出願書類4「卒業(見込)証明書」については次に定める書類を提出してください。
 - (1) 学士の学位を授与された者。
→学位取得証明書
 - (2) 学士の学位を授与される見込みの者。

出願書類

出願に必要な以下の書類が印刷できます。

用紙は、A4で印刷してください。

研究計画書

志願票・受験票

出願用封筒表紙



- [キャンパス案内図](#)

[このページをプリント](#)

① 学位授与機構が認定した短期大学の専攻科または高等専門学校専攻科に在籍する者。

→ 志願者が在籍する学校の**修了見込証明書**および**学位申請する予定である旨の学校長の証明書**

② 上記①以外の者。

→ 学位授与機構発行の**学位申請受理証明書**

2. 提出論文

卒業論文またはこれに準ずるもののコピー3部を、出願の際に必ず提出してください。本学卒業(見込)者も必ず3部提出してください。また、日本語以外の言語で書かれた論文には、日本語によるレジュメを付してください。

提出論文は、他の出願書類と共に郵送してください。**出願の際に提出された論文は返却しません。**

※提出論文について

提出論文は、原則として卒業論文として大学に提出されたもののコピーとしますが、卒業論文とは別の論文で評価を希望する者は、あらたに論文を作成してこれを提出することもできます。また、以下のような場合は、それぞれの指示に従ってください。いずれの場合でも、オリジナルではなく、コピーを3部提出してください。**出願の際に提出された論文・作品は返却しません。**

(1) 卒業論文がない場合

学部で卒業論文を課せられなかった場合などで、卒業論文がない場合は、志望する専攻の内容にふさわしい論文をあらたに作成して提出してください。形式・字数は特に問いません。

(2) 卒業論文の内容と志望する専攻の内容が異なる場合

卒業した学部・学科と、志望する専攻の研究・教育内容が異なる場合も、卒業論文を提出し、これによって評価を受けることができます。ただし、卒業論文とは別の論文で評価を希望する場合は、あらたに論文を作成してこれを提出することもできます。なお、**教育学専攻**志願者は、可能なかぎり専攻領域に関する論文をあらたに作成して提出してください。形式・字数は特に問いません。

(3) 卒業論文が複数ある場合

2つの大学を卒業した、あるいは学部と異なる分野の大学院を修了して卒業論文と修士論文がある場合などは、複数の論文の中から、受験者が評価の対象として希望する論文1本を提出してください。

(4) 論文とは異なる形式のもので評価を希望する場合

論文以外の作品(卒業制作で映像作品などを制作した場合など)での評価を希望する者は、評価のた

めの十分な材料(例えばビデオテープ、写真など)を提出してください。

3. 証明書記載の氏名が、現在の氏名と異なる場合は、氏名変更を証明する公的な書類(戸籍抄本等)1通を添付してください。提出された書類は同一人であることの確認以外の用途では使用しません。なお、入学後に「旧姓使用」「通称使用」を希望する者は、届け出により許可されます。詳細は合格者に対して送付する「入学手続の手引」を参照してください。

[このページのトップへ戻る](#)

2. 選考料

選考料35,000円

- (1) **所定の志願票**(A・B・C・D票)を使用して、金融機関から**電信扱い**で振り込んでください。なお、**ATM機による振り込みはできません(ゆうちょ銀行および郵便局は利用できません)**。
- (2) 金融機関振込期間は**2009年1月13日(火)～1月16日(金)**です(締切日の金融機関収納印有効)。
- (3) 振り込み後、A・B・C票を受け取り、A・C票に収納印が押されていることを必ず確認してください。
- (4) C票(領収書)は本人が保管してください。

選考料に関する 注意事項

1. 現金、郵便為替等での出願は受け付けません。
2. 日本国外から出願する者は、37,500円(内訳:選考料35,000円、支払銀行手数料2,500円)の日本円送金小切手を作成し、出願書類に同封してください。また、**現地における送金手数料も出願者負担**となりますのでご注意ください。なお、日本円送金小切手は以下のとおり記載するよう銀行に指示してください。

* 受取人 (To the order of) :
RIKKYO UNIVERSITY
(**必ず大文字で記載してください**)
* 金額 (For) : 37,500円
* 引受銀行 (to) : 東京払 (Payable at Tokyo)
三菱東京UFJ銀行払
(Drawee Bank of Tokyo-Mitsubishi UFJ, LTD.
Tokyo)

3. 一度納入された選考料は返還しません。ただし、下記(1)

に該当し、かつ下記(2)の手続方法により請求があった場合にのみ、選考料を返還します。

(1) 選考料の返還請求ができる場合

- ① 選考料を納入したが、出願書類を提出しなかった。
- ② 選考料を納入し、出願書類を提出したが、出願が認められなかった。
- ③ 選考料を誤って二重または過剰に納入した。

(2) 返還請求方法

次の書類を締切日までに到着するように郵送してください。なお、返還には書類到着後1か月程度かかります。

① 提出書類

- a. 選考料返還請求願(本学所定用紙。用紙は人文科学系事務室で配付します)
- b. 選考料領収書(入学志願票C票。コピー可)

② 請求締切日

2009年2月12日(木)必着

③ 請求先および書類郵送先

〒171-8501 東京都豊島区西池袋3-34-1

立教大学 人文科学系事務室 文学研究科担当
宛

TEL 03-3985-3392

- 注意1. 請求締切日までに必要書類が提出できない場合、提出書類の記載内容に不備・誤りがある場合には、選考料の返還はいたしません。
2. 選考料返還請求願を提出した後の返還請求の取り消しは認めません。

[このページのトップへ戻る](#)

3. 出願方法(郵送に限ります)

出願受付期間

2009年1月13日(火)～1月16日(金)

- (1) **日本国内から出願する場合は、締切日の郵便局消印有効。**
日本国外から出願する場合は、締切日必着。
- (2) 所定の各出願書類を、**配達記録・速達**で郵送してください。郵送の際は、封筒の表に必要事項を記入した所定の**出願用封筒表紙**を貼り付けてください。
※**出願用封筒表紙は、カラーで印刷してください。**
※カラーで印刷できない場合は、上部「速達」部分を赤線で

困ってください(詳しくは[コチラ](#))。

**出願手続に関する
注意事項**

1. 一度提出された各出願手続書類は、いかなる理由があっても返還しません。
2. 入学時に健康診断を行いますので健康診断書は提出する必要はありません。
3. **身体の機能に著しい障害があり、受験に際して特別な配慮を必要とする者**は、出願に先立って文学研究科(人文科学系事務室)にお問い合わせ、「[受験特別措置申請書](#)」を提出してください。なお、障害の状況によっては、研究科・専攻によりカリキュラムの履修が事実上不可能な場合もありますので、この点についてもお問い合わせください。
申請期間 2008年12月8日(月)～12月10日(水)
4. 受験票は、出願締切後12日以内に発送しますので、試験当日に持参してください。
5. 出願についての問い合わせは人文科学系事務室(TEL 03-3985-3392)で受け付けます。

[このページのトップへ戻る](#)

→ [入学試験](#) へ